

平成30年8月15日(水) 9:45~
県営大宮球場

2018JABA関東選抜リーグ戦
Aブロック4回戦

VS

新日鐵住金鹿島

3回まで相手先発投手の前に完璧に抑え込まれていた打線は4回、3番・佐藤がチーム初ヒットを放つと続く4番・大野もヒットでつないで2死1、2塁の先制のチャンスを作るが得点を奪えない。

5回、7番・小川の2塁打、8番・吉田の四球で1死1、3塁のチャンスを作ると、9番・竹内がライト前に先制のタイムリーヒットを放つ！さらに1番・新城のタイムリー2塁打、相手投手の暴投で2点を追加しこの回3点を先制する！
6回、4番・大野の四球、5番・道端のヒットでチャンスを作ると、7番・小川のタイムリーヒットでさらに1点を追加し4点差とする！

9回、先頭の8番・吉田がヒットで出塁し、9番・竹内の送りバント、1番・新城の四球で1死1、2塁とすると、3番・佐藤が2死からレフトオーバーの2塁打を打ちダメ押しとなる2点を追加し試合を決定づける！

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	0	0	2	3	2	0	2	2	11
	得点	0	0	0	0	3	1	0	0	2	6
新日鐵住金鹿島	安打	1	0	2	2	1	1	2	0	1	10
	得点	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

先発の黒萩は初回、2死から相手3番打者に右中間へのヒットを打たれるが、センター・小川、セカンド・新城の見事な中継プレーで相手打者を3塁でタッチアウトに仕留め無失点で立ち上がる。

黒萩は3回に2死1、2塁のピンチを無失点で切り抜けると、続く4回には無死2、3塁と大ピンチを招いてしまうが、後続を内野ゴロと三振2個に打ち取ってここも無失点で切り抜ける！
黒萩はその後も5回6回と毎回得点圏に走者を進められるがなんとか無失点の投球を続ける。

黒萩は7回、2死から連打を浴び1点を失ったところで2番手・玉熊にマウンドを譲る。後を受けた玉熊は7回のピンチをしっかり切り抜け、8回9回も危なげなく無失点に打ち取って試合終了、6-1で完勝した！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	犠飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁						
1	4	新城	新宿支社	5	4	1		1			1			1	0.250
2	5	木田	所沢支社	5	5	0									0.000
3	7	佐藤	所沢支社	5	5	2	1	1			2				0.400
4	3	大野	池袋支社	5	4	2	2						1		0.500
5	2	道端	丸の内支社	4	4	2	2								0.500
6	9	泉澤	武蔵野支社	3	3	0									0.000
	H→8	宮川	上野支社	1	1	0									0.000
7	8	小川	町田支社	4	4	2	1	1			1				0.500
	9	手銭	総合法人第三部	0	0	0									#DIV/0!
8	6	吉田	総合法人第五部	4	3	1	1						1		0.333
9	DH	竹内	町田支社	4	3	1	1				1	1			0.333
計				40	36	11	8	3	0	0	5	0	1	3	0.306

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	黒萩	浦和支社	○	6 2/3	29	106	9	5	1	1	1	1.35
2番手	玉熊	千代田支社		2 1/3	10	35	1	2	2	0	0	0.00
計				9	39	•	10	7	3	1	1	1.00